

Q25. 血清鉄が下がるのはなぜでしょうか。

A. 血清鉄が、減少する理由はたくさんあります。食物からの摂取不足、婦人科的出血、消化管出血（少量の持続出血も含む）、胃酸分泌不足、小腸での吸収低下（鉄が吸収できない）、悪性腫瘍、膠原病等です。血清鉄が低いから鉄不足であり、直ちに鉄剤で補給するという事にはなりません。鉄補給が、無効であったり、害になることもあります。血清鉄として血液中にある鉄分は、体内の鉄分の1/1000にすぎません。2/3は、赤血球の中にあり、残りは肝臓等、全身の臓器の中に分布されています。当面赤血球（ヘモグロビン）をつくるための鉄は、血清鉄からですが、その血清鉄の供給源である体内に貯蔵されている鉄（フェリチン）が足りているかどうか、また、血清鉄を運ぶ蛋白（トランスフェリン）が充分あるか（TIBCで判断）、血清鉄を運ぶ余力があるかどうか等を（UIBCで判断）勘案して鉄剤の補給するかどうかを決めています。

医師